

愛知県長久手市と協力 「災害対策及び災害対応への協力に関する協定」締結

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 佐々木 拓郎）は、本社及び生産拠点を構える愛知県長久手市と「災害対策及び災害対応への協力に関する協定」を3月25日に締結しました。

この協定は、民間企業と行政とが共働して防災対策を推進し、長久手市内における地震、風水害、火災等のさまざまな災害に対する平常時からの備えと、災害発生時における市民の生命・財産確保のための応急対策の協力を目的に締結されました。

当社は地震による電気火災、特に復電（通電）火災防止に有効な感震ブレーカーを製造しており、南海トラフ地震や首都直下地震等の巨大地震の発生が危惧される中、このような取り組みを通して地域社会に貢献したいと考えています。

今後もさらに相互の連携を強化し、官民一体となった地域社会のセーフティネットづくりを目指していきます。

■協力の主な内容

- (1) 感震ブレーカーの有効性等、防災機器に関する情報及び知識の普及
- (2) 災害支援物資等の集積あるいは仮置場等に利用するための場所の提供
- (3) フォークリフト、運搬用パレット等、運搬用資機材及びオペレーターの提供
- (4) 災害支援物資等、集積場所運営のための人材の提供

■本社・名古屋工場概要

所在地：愛知県長久手市蟹原 2201 番地

（敷地面積 70,000 m²、建物面積 50,000 m²）

主要生産製品：システムラック、ブレーカ、開閉器、
充電スタンド、熱関連機器



協定書を交わす吉田長久手市長（左）と佐々木社長



本社・名古屋工場

以上